

▶18日 水曜

ダニエル

2:24 それからダニエルは、王がバビロンの知者たちを滅ぼすように命じておいたアルヨクのもとに行き、彼にこう言った。「バビロンの知者たちを滅ぼしてはなりません。私を王の前に連れて行ってください。私が王に解き明かしを示します。」

2:25 そこで、アルヨクは急いでダニエルを王の前に連れて行き、王にこう言った。「ユダからの捕虜の中に、王に解き明かしのできるひとりの男を見つけました。」

2:26 それで王は、ペルテシヤツアルという名のダニエルに言った。「あなたは私が見た夢と、その解き明かしを私に示すことができるのか。」

2:27 ダニエルは王に答えて言った。「王が求められる秘密は、知者、呪文師、呪法師、星占いも王に示すことはできません。

2:28 しかし、天に秘密をあらわすひとりの神がおられ、この方が終わりの日に起こることをネブカデネザル王に示されたのです。あなたの夢と、寝床であなたの頭に浮かんだ幻はこれです。

2:29 王さま。あなたは寝床で、この後、何が起こるのかと思い巡らましたが、秘密をあらわされる方が、後に起こることをあなたにお示しになったのです。

2:30 この秘密が私にあらわされたのは、ほかのどの人よりも私に知恵があるからではなく、その解き明かしが王に知らされることによって、あなたの心の思いをあなたがお知りになるためです。

2:31 王さま。あなたは一つの大きな像をご覧になりました。見よ。その像は巨大で、そ



Bible Reference
聖書の記述

の輝きは常ならず、それがあなたの前に立っていました。その姿は恐ろしいものでした。

2:32 その像は、頭は純金、胸と両腕とは銀、腹とももとは青銅、

2:33 すねは鉄、足は一部が鉄、一部が粘土でした。

2:34 あなたが見ておられるうちに、一つの石が人手によらずに切り出され、その像の鉄と粘土の足を打ち、これを打ち砕きました。

2:35 そのとき、鉄も粘土も青銅も銀も金もみな共に碎けて、夏の麦打ち場のもみがらのようになり、風がそれを吹き払って、あとかたもなくなりました。そして、その像を打った石は大きな山となって全土に満ちました。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

ダニエルは主から王が求める答えをいただきました。金、銀、青銅、鉄の国が現れますか、これらはバビロン帝国、メド・ペルシャ、ギリシャ、ローマを表します。世の中の質がだんだん劣化していくのが分かります。

しかし最後には、人によらない国が起こります。これはローマ時代に実現したイエスによる神の国です。もちろんこれは地上のものではなく、永遠の天の領域のものです。

私たちはどんな権力よりも上の権威である、神の国を崇める信仰を持ちましょう。

④この世にあって何を実践しますか？

